

津波対策強化に全力

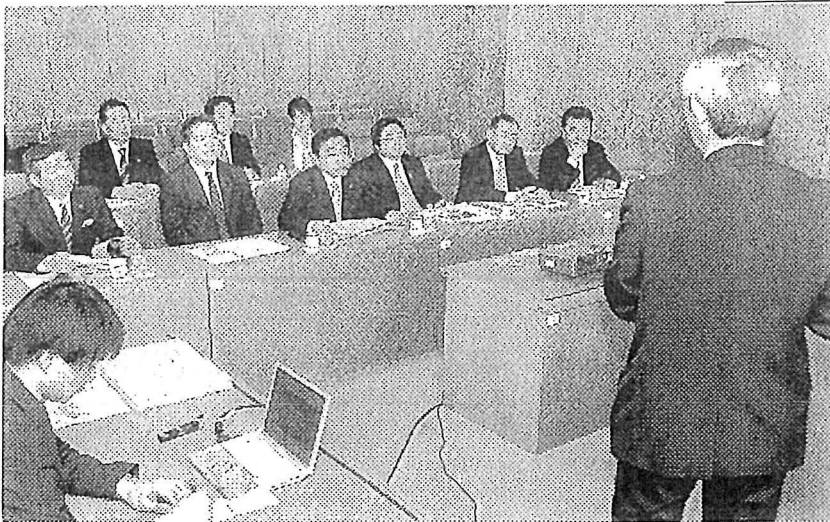
上田氏と党神奈川県議団

浸水予測見直しで意見交換

公明党神奈川県本部 中で、発生頻度は低い
 の上田いさむ代表(次)のもの、発生すれば甚
 期衆院選予定候補Ⅱ神 大な被害をもたらす最
 奈川6区)は3日、党 大級の津波を想定した
 神奈川県議団(鈴木秀 場合の浸水範囲を予
 志団長)と共に、県庁 測。東京湾、相模湾沿
 内で津波浸水予測の見 岸部で各地域別に最大
 直しについて県土整備 波や到達時間を試算し
 局の職員と意見を交わ した。

これに対し、上田氏
 は「県民の命を守るた
 め、避難態勢をいかに
 充実させていくかが重
 要」と述べ、国と県、
 市町村が連携し、津波
 対策の強化に全力を挙
 げていく考えを示し
 た。

県は東日本大震災を
 受け、これまで想定し
 ていた津波の規模や浸
 水範囲などの見直しを
 進め、3月に県内沿岸
 部の新たな津波浸水予
 測図を作成した。この
 県としては今後、新
 たな予測図に基づき、
 ①ハザードマップの作
 成②避難ビルの指定③
 避難タワーの整備④津
 波情報看板や海拔表示
 の設置——など必要な
 対策を進めていく方針
 だ。



新たな津波
 浸水予測図
 について説
 明を受ける
 上田氏(前
 列左から3
 人目)と党
 神奈川県議
 団Ⅱ3日
 県庁